

## 平成29年度奈良県公立高等学校入学者特色選抜学力検査問題 出題概要【国語】

### 1 出題の特徴

芸術作品の鑑賞を通して感じたことや思いを綴った光野桃の随筆を素材とした。古典については、読み取りが平易で親しみやすく、かつ自ら考えることができるような古典を素材とする観点から、平易な文体で、平安時代に書かれた代表的な日記の一つ、紀貫之により書かれた『土佐日記』を素材とした。

これらの素材を基に、国語の基礎的な事項が身に付いているかをみた。また、内容の正確な読み取りや、表現の特徴などをとらえることができるかをみた。

さらに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにすることをうたった学習指導要領「国語」の趣旨を踏まえ、文章の展開や内容を読み取るだけでなく、自分の考えをまとめて表現することができるかをみた。

### 2 各問題の概要

問題一 芸術作品の鑑賞に関する随筆を素材として、言葉の意味、単語の種類、内容の読み取り、表現の特徴、楷書による書写などの基礎的・基本的な事項が身に付いているかをみた。

問題二 二字熟語と三字熟語の構成を題材に、漢字の読み書きの力や、熟語の構成を理解しているかをみた。

問題三 古典では、平安時代の日記を素材として、古典を読むための基礎的な力が身に付いているか、また、古典に親しむ態度が定着しているかをみた。(四)では、文章の内容について論理的に思考することができるかをみた。

【出典】 光野 桃『自由を着る』2016年3月1日発行、株式会社KADOKAWA